

専修大学大学院 文学研究科 日本語日本文学専攻 教員紹介

氏 名	丸井 貴史
コース・校舎	日本文学文化コース・生田
専修科目	近世文学
担当科目	(修士課程) 近世文学特講 近世文学特講演習
研究テーマ	・ 初期読本を中心とする近世小説の研究 ・ 近世日本における白話文学受容の研究
研究指導領域	初期読本の文学史的 position づけについて、様々な観点からアプローチしたいと考えています。それに関わる以下の分野が主たる研究指導領域です。 ・ 初期読本とその作者 ・ 1700 年代の近世小説史 ・ 白話文学の受容に関する文学的営為 ・ 浮世草子および読本の作品研究
志願者へのメッセージ	初期読本の嚆矢とされる都賀庭鐘『英草紙』は、その所収作品の多くが短篇白話小説の翻案です。そのため、初期読本は白話小説の翻案を主たる創作の方法論とするジャンルであると捉えられることがあります。しかし、初期読本は決して白話小説の影響によってのみ成立しているものではありませんし、一方で、白話小説が影響を及ぼした近世文学のジャンルは初期読本に限りません。では、初期読本とはいったいどのようなジャンルなのでしょうか。また、近世文学にとって白話小説はどのような意味を持っているのでしょうか。――これは私の研究課題ですが、みなさんにも自分の研究対象に対して、多角的かつ文学史的な視点を持って取り組んでいただきたいと思います。
研究者情報システム リンク	https://kjs.acc.senshu-u.ac.jp/sshhp/KgApp?resId=S002481